

第28回港湾空港技術研究所分科会議事要旨

1. 日時

平成26年7月18日（金）15:00～17:00

2. 場所

国土交通省本省8階国際会議室

3. 出席者（五十音順、敬称略）

磯部雅彦、上村多恵子、菊池きよみ、小林潔司、行正晴實、依田照彦

4. 議題

- (1) 平成25年度財務諸表について
- (2) 平成25年度における業務実績評価について
- (3) その他

5. 議事概要

- (1) 平成25年度財務諸表について

- ・意見なし

- (2) 平成25年度における業務実績評価について

- ・業務実施評価を行うとされている18項目について、平成25年度の評価を行った。
- ・「研究の重点的実施」など7項目については、中期計画の達成に向けて優れた実施状況（S 評定）にあると認められた。特に「行政支援の推進、強化（国等が抱える技術的課題解決に向けた対応）」については、東日本大震災の後の3年という短い間で防波堤の耐津波設計ガイドラインをまとめたこと、また、維持管理に関するガイドラインを取りまとめたことは大きな成果であると評価された。
- ・「適切な研究評価の実施と評価結果の公表」など11項目については、中期目標の達成に向けて着実な実施状況（A 評定）にあると認められた。特に「研究成果の公表、普及（一般向け）」については、戦略的な広報活動に関する基本方針を定め、一般国民に向けて情報発信に取り組んでおり、今後、わかりやすさや双方向の情報共有、情報発信の手法についてより一層すぐれた取り組みや工夫が期待された。
- ・総合評定については、中期目標の達成に向けて着実な実施状況にある（A 評定）と評価された。特に民間と共同研究やインフラ輸出を積極的に進めて欲しいとの意見、研究者のモチベーションを上げる工夫や女性研究者を増やす努力など、人材確保・育成をより積極的に進めて欲しいと意見があった。

- (3) その他について

- ・事務局より行政事業レビュー「公開プロセス」及び独立行政法人の業績評価の仕組みの改正について報告した。